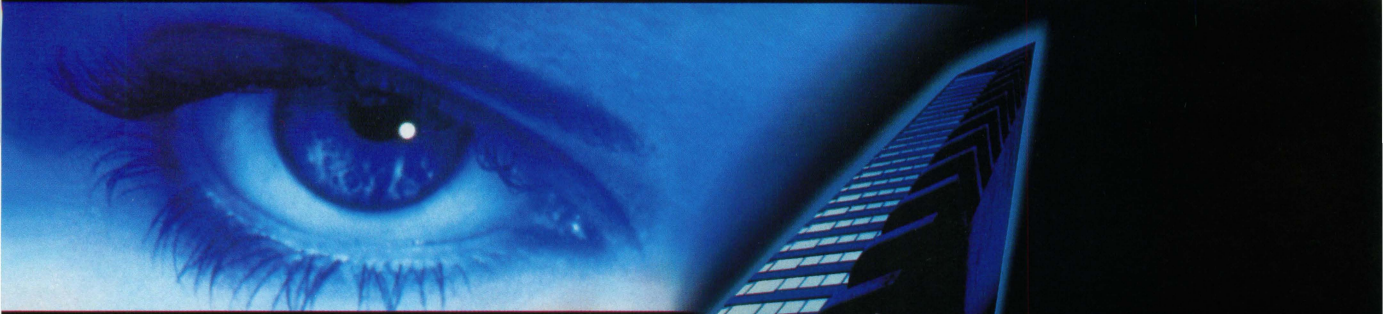


シャロン  
ストーン

ウィリアム  
ボールドウィン

トム  
ベレンジャー



誰でも心の底に秘かな欲望がある……

見たいですか

それとも

見られたいですか



ガラス  
硝子の塔  
SLIVER

パラマウント映画 製作/ロバート・エバンス/プロダクション/シャロン・ストーン/ウィリアム・ボールドウィン/トム・ベレンジャー "SLIVER" マーティン・ランドー/音楽 ハワード・ショア  
音楽監督 テム・セクストン/共同製作 ウィリアム・マクドナルド/衣笠彰彦/チボウ・スコット/編集 リチャード・ワグネル/スクリュー/プロダクション/ロバート・エバンス/撮影 ヴィモリス・クモンド  
製作総指揮 ハワード・W・コッチ Jr. and ジョー・エスターハース/原作 アラレウシ/原作邦訳: 扶桑社刊「硝子の塔」/脚色 ジョー・エスターハース/製作 ロバート・エバンス/配給 フォックス・バスター  
セントルイス: 東芝EMI (C) 1993 by Paramount Pictures. All Rights Reserved.



あの「氷の微笑」であますところなくセクシーな肢体を見せ、一気にスターダムにのし上がったシャロン・ストーンが、再びセンセーショナルなヒロイン役に挑む!

全米公開と同時に、興行成績第一位に躍り出た話題のセクシャル・サイコ・サスペンス。

マンハッタンにそそり立つ硝子の高層ビルは、鋭く危険な欲望の刃。一人の女に男が二人。このトライアングル・ラブに、侵されたプライバシーと狂気の殺人が妖しい糸をあざなえる。禁じ得ない好奇心から覗き見た他人の秘密が、底知れぬ恐怖と化してヒロインの身に降りかかり、『氷の微笑』をもしのぐショッキングなラスト・シーンへと突き進む。

今回、シャロン・ストーンが、見事な肢体を惜し気なく披露して演じているのは、離婚

**CAST**  
 カーリー・ハリス ● シャロン・ストーン  
 ジーク・ホーキンス ● ウィリアム・ボールドウィン  
 ジャック・ランズフォード ● トム・ベレンジャー  
 アレックス・パーソンズ ● マーティン・ランドー

**STAFF**  
 音楽 ● ハワード・ショアー  
 製作総指揮 ● ハワード・W・コッチ  
 ジョー・エスターハス  
 原作 ● アイラ・レヴィン  
 製作 ● ロバート・エバンス  
 監督 ● フィリップ・ノイス  
 UIP配給/パラマウント映画

「氷の微笑」のシャロン・ストーン最新作!



後の新生活を求めてこのビルに移り住んだ女性編集者カーリー。だが、まもなく、彼女はこの建物に染み込んだ血の匂いをかぎつけて驚愕する。相次ぐ死者は、果たして偶然なのか、それとも仕組まれた殺人か? そんな彼女のまわりで危険な香りを放つ、いわくつきの隣人たち。心の秘部を垣間見せるリッチな独身プログラマー、ジークに、『バックドラフト』のウィリアム・ボールドウィン。また、虚実ないまぜの推理作家ジャックに、『ブラトーン』でアカデミー賞にノミネートされ、最近『山猫は眠らない』で不死身のスナイパーを演じていたトム・ベレンジャー。

監督は、『パトリオット・ゲーム』で大ヒットを放ったフィリップ・ノイス。ミステリーの草分け的作家、『ローズマリーの赤ちゃん』で知られるアイラ・レヴィンの原作にシャープに切り込んだのは、『氷の微笑』の脚本家ジョー・エスターハス。また、戦慄のサウンドは、『羊たちの沈黙』のハワード・ショアーが担当している。

そして、第2の主役は、都会の夜を覗き込む、総硝子張りのノッポ・ビル。撮影には、マディソン・アベニューに建つ地上32階のモーガンコート・ビルが使われている。

硝子の塔  
 — ガラス —  
 SLIVER



近日ロードショー!

特別鑑賞券(一般 ¥1400/学生(大・高のみ) ¥1200/ペア券 ¥2600)発売中

「一般映画制限付」◎(中学生以下の方入場出来ません)

有楽町マリオン9F

日劇プラザ

03  
(3574)  
1131